聞き書き甲子園 20 周年記念イベント

澁澤寿一氏 講演会

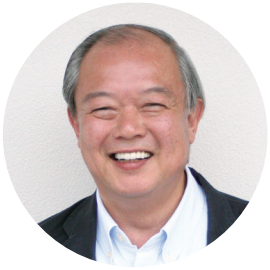
「聞き書きの背景 ー持続可能な社会をめざしてー」

［対象］
どなたでも
特に中高生や、
渋沢栄一ファン
注目です

2022年7月18日（祝）14:00–16:00

［関連イベント］ 映画「森聞き」短縮版（50分）上映　①11:00–　②12:30–

［会場］ ウエルネス交流プラザ　ムジカホール（図書館隣）



澁澤 寿一 氏（NPO法人共存の森ネットワーク理事長）

1952年生まれ。国際協力事業団専門家としてパラグアイに赴任後、長崎オランダ村、ハウステンボスの企画、経営に携わる。現在、NPO法人共存の森ネットワーク理事長、「聞き書き甲子園」実行委員会委員長などを務め、森林文化の教育・啓発を通して、人材育成や地域づくりを手がけている。岡山県真庭市では木質バイオマスを利用した地域づくり「里山資本主義」の推進に努める。明治の実業家・澁澤栄一の曾孫。農学博士。







「聞き書き甲子園」と「聞き書き」について

聞き書き甲子園は、昨年度20周年を迎えました。「聞き書き」で高校生が出会う名人は、伝統を受け継ぎ、農山漁村で生きてきたご年配の方がたです。その職種は、樵や炭焼き、木工職人、猟師、海女など、さまざま。高校生は、名人が大切にしてきた、自然とともに生きる知恵や技術、そして心をていねいに聞き、名人の語り口を生かした一人語りの作品に仕上げます。高校生は、名人が言いたいこと、伝えたいことは何かを反芻し、熟考しながら、限られた文字数の中で名人の思いを表現し、「聞き書き作品」を書き上げているのです。



映画「森聞き」について

映画「森聞き」は、聞き書き甲子園に参加した4組の高校生と森の名人を描いたドキュメンタリー映画です。映画に登場する名人の皆さんは、高校生との出会いをとおして自身の半生を振り返り、「生きること」と「働くこと」の意味を、それぞれに語りかけます。対話によって紡がれる「聞き書き」の世界を、本作品を通じて皆様にお伝えできれば幸いです。

制作：プロダクション・エイシア　監督：柴田昌平

上映時間：50分（2011年に製作した長編ドキュメンタリー映画の短縮版）

［内容］ 講演（1時間）、高校生たちとトーク（45分）

［主催］ 都城市立図書館

［参加費・定員・申込方法］ 無料／先着200名／都城市立図書館カウンターまたはお電話 0986-22-0239（9:00ー21:00）

※キャンセルの際は必ずご連絡ください

［HP］ http://mallmall.info/library.html

「聞き書き甲子園」は、以下の企業・団体の協力により開催しています。

【募金協力・企業寄付】株式会社ファミリーマート

【助成】公益財団法人日本財団

【協賛・協力】一般財団法人環境文化創造研究所、公益財団法人一ツ橋文芸教育振興会、富士フイルムホールディングス株式会社、株式会社長塚電話工業所、株式会社トンボ、京王電鉄株式会社、株式会社ティムコ、公益財団法人SOMPO環境財団、株式会社ベネッセコーポレーション

【後援】総務省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国山村振興連盟、一般社団法人全国過疎地域連盟、NPO法人「日本で最も美しい村」連合

あなたと、コンビに、 FamilyMart

ファミリーマートは「夢の掛け橋募金」を通じて、聞き書き甲子園の活動を応援しています。

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

《新型コロナウイルス感染症拡大防止のための取り組み》

◎ご入場の際は、マスク着用、アルコール消毒、検温にご協力ください　◎感染状況によっては中止することもあります